

国際ロータリー第2590地区

例会： 毎週月曜日 12:30
 例会場： サンピアンTEL： 044-222-4416
 事務所： 〒210-0011川崎市川崎区富士見1-7-16 第一吉新ビル2F
 TEL： 044-233-3005 FAX： 044-233-8460



ロータリー：
変化をもたらす



会長
渡辺 雅夫

副会長
坂本 竜麻

幹事
伊藤 弘志

HP : <http://www.kawasaki-chuo-rc.com/>

第1481回 平成30年4月23日 VOL.33 No.36

川崎中央ロータリークラブ WEEKLY

- 司会……本多SAA
 - 点鐘……渡辺雅夫会長
 - ロータリーソング 福与ロータリーソングリーダー
飯島副ロータリーソングリーダー
- 「それこそロータリー」

○ 本日のメニュー 和食

ビジター紹介

(川崎RC)
(川崎RC)

山口親睦活動委員長
加治秀基様
小林 一様

出席報告

須山副出席委員長

	会員数	出席 該当者	出席者	欠席者	ホーム クラブ	メイク	前々回 修正
1481回	35	33	25	8	75.75		
1479回	35	34	26	8	76.47	1	79.41

(安東会員)

会長報告

渡辺会長

■3月の青少年交換留学生の申請から4月のR財団地区補助金制度、また6月締め切りのR財団グローバル補助金制度などのロータリースケジュールがあり、頭の中においておくべき情報だと考えます。

幹事報告

伊藤弘志幹事

- ◎ 例会変更のお知らせ
ありません。
- ◎ 週報を送ってくださったRC
ありません。
- ◎ 本日の配布物
会報 4/16の会報
地区大会の記録

坂本竜麻副会長

加治秀基様…関さん、増山さん、中村さんには、いつも大変お世話になっております。(川崎RC)

小林 一 様…メイクアップで参加させていただきました。ありがとうございます。(川崎RC)

渡辺会員……小林一様、加治秀基様ようこそお越し下さいました。

伊藤(弘)会員…みなさまファミリーミーティング参加ありがとうございます。2クループの発表楽しみです。

川島会員……森本さん先週はファミリーミーティングお世話様でした。

関 会員……川崎張高会議所副会頭の加治様、アジサイインカフェの小林会長ようこそ。

松本会員……先日のAグループファミリーミーティングご出席の皆さん、ご意見ありがとうございます。本日石田サブリーダーが発表させていただきます。

(残金1000円はニコニコへ入れます)

森本会員……ファミリーミーティングご参加の皆様ご苦勞様でした。

中村会員……①FM報告よろしくお願い致します。②加治さんようこそ。

森川会員……皆様こんにちは。ファミリーミーティングお疲れ様でした。フロンターレやっと勝ちました!!頑張っって欲しいです。

野口会員……①夏かと思う程の暑さかと思うと今日は一転肌寒く皆さんお変わりございませんか? ②FMの報告楽しみです。

木村会員……寒暖の差が激しく体調維持が難しいです。私の次男は、土曜日から28日までベトナムダナンに自転車を送っている役員と一緒に親善訪問しています。報告を楽しみにしています。

佐野会員……笑って報告できる事ではないですが車コスってしまいました。トホホ…

渡部会員……①本多さん、アンディさん先日の打ち合わせありがとうございます。②石川さん、先日のファミリーミーティングの後、遅くまで付き合っただきありがとうございます。

安東会員……期首資料、各委員長来年度事業計画提出ありがとうございます。

牧島会員……本日も遅刻寸前でした。もう少し早めに職場を出なくては～。

本多会員……先週は出張のため、例会とファミリーミーティングの両方を休ませて頂き申し訳ありませんでした。今日は報告をしっかりと聴かせて頂きます。

福与会員……今日は急に涼くなりましたが皆様かぜを引かないように、本日もよろしく。

森本会員……ファミリーミーティングご参加の皆様ご苦勞様でした。

石田会員……今日は一転して春らしい気温ですね。今日はファミリーミーティングAクループの報告

をできる範囲でさせていただきます。よろしくをお願いします。

小又会員……昨日は修善寺に居酒屋の旅行に行ってきました。竹の子を沢山採りました。お参りも修善寺と三島大社に行ってきました。

坂本(竜)会員…週末は暑いくらいでしたが今日は寒いくらいですね。お体ご自愛下さい。

1481回	22件	26,000円	累計	554件	921,000円
-------	-----	---------	----	------	----------

卓話

ファミリーミーティング報告

テーマ : ロータリーの役務について語る



Aグループ

開催日時 : 平成30年4月16日(月)

18時30分~20時30分

開催場所 : 天龍本館

出席者 : 渡辺会長、青木ガバナー補佐、伊藤幹事、大石会員、後藤会員、安東会員、増山会員、野口会員、山口会員、谷口会員、中村会員、坂本将平会員、飯島会員、福与会員、松本リーダー、石田(16名)

- 当会に入会いたしましてまだ16ヶ月目、少し分かってきては更に未知の事が出現し、更に分からないことが増えてきている状況です。昨年は「ファミリー」の意味が分からず、しかし順番に日々思うことを述べ合う自由闊達な会合と知り、感心し、大いに議論を楽しみ組織への興味を覚えた記憶がありました。
- 結論を纏めたり、出さないブレーンストーミング的状况認識或は意見表明会の形を取りました関係上、個々の皆様の発言は全てご網羅するのは難しく、報告すべき点につきご報告申し上げます。
○会員から深みのある現況のお言葉を頂き、引き続き、ご表明頂いた点は大体以下の点です。
- 当クラブとしての地元地域(コミュニティー)へのボランティア活動の適宜さと活動内容について、特に隣接クラブと比し身近なテーマへの活動、働きかけが弱いのではないかとご指摘がありました。
隣接クラブは身近な内容で実施しているが当クラブはこれというものが見つけきれないのでは、ということでした。
- 次に、地域奉仕活動としての市民祭と「よく知ろう、仲良くなる」のクリスマス家族会との兼ね合いについて、状況の認識が提示されました。親睦委員長は、最近の親睦活動状況

はうまく遂行出来ているのではないかと、との考えですが、一方市民祭は学園祭の露店のように得難い楽しい体験だったという感想がある一方で、非常に準備、運営が大変で負担が大きい。その兼ね合いについては議論、考慮の余地はあるのではないかと、との声出しがありました。

- 市民祭は大変意義がありそのことに間違いはありませんが、他行事との兼ね合いはエネルギーのかけ方、配分につき、軽重のバランスは一行の余地があるのではないかと、との声出しもありました。
- またその収益については、全部寄付なのか、一部寄付で、利益は当クラブで慰労やレクレーションに使用しては、考えたら、という声もありました。
- 最後に、行政へのパイプ役として、N会員は多岐な人脈、地元密着の経験をお持ちでもっと橋渡しをお願いし、孤立を免れ、種々の活動の助力・協力を賜れるのではというお話もありました。

しかし最近では行政からはあまり、情報がなくNPOの方が情報が多いとのN会員の追加コメントを本日頂いております。

そのほかにも出席者の皆さんから多岐に亘るご意見や現状認識や感想を頂きましたが、お話は尽きませんでした。松本リーダーの締めでお開きとなりました。大変な有意義なミーティングでした。

以上です。



Bグループ

開催日時：平成30年4月18日（水）

午後6時30分～午後8時30分

開催場所：天龍本館

出席者：渡辺会長、坂本副会長、渡部エレクト、
石川会員、小又会員、川島会員、木村会員、
佐野会員、須山会員、関会員、谷口会員、
森川会員、森本リーダー、柳町（14名）

今回のFMは、ロータリーの役務という抽象的なテーマだが、各人がこれまでクラブの中で様々な役職を経験しているので、各人が過去に担ったクラブ内で役職をどのようにこなしたかについて語ってもらいたい。

それぞれの役職は必要性があって設けられているので、それが全部かみ合わせればクラブ運営がうまくいくはず。それに伴い、クラブが活性化し、地域に基づいた奉仕ができるようになると思う。

今年度は国際奉仕委員長を務めている。来年度も同委員長を拝命している。

ひとつずつ勉強しながらやっていきたい

地区協議会でも話ができたが、これからは国際奉仕、職業奉仕、社会奉仕の3つをまとめてやっていく方針。奉仕活動が行き詰っているのではないかと感じた。

来年度以降も自分なりに国際奉仕を勉強しながらやっていきたいが、難しいと感じている。

その点について、渡部エレクトは次年度の運営についてどのように考えているか聞きたい。

P E T Sで印象的だったのは、「なぜあなたはロータリーに入ったのか？」と聞かれたこと。

各人色々な理由があると思うが、折角ロータリーに入ったのだから、みんなで活気のあるグループにしていきたい。

そのため、来年度は体制表（組織図）を変える予定である。戦略委員会を中心に、会員増強等をみてもらう体制にし、そこでクラブ活性化を考えることができるような体制にしたい。また、石川年度で行う年間行事を考える委員会を新たに作り

たい。クラブの活性化に向けてみんなで調整していきたいと考えている。

→M：組織図を変えようと思った理由は？

→W：自分の会社で組織変革の話がでた。それとの関連で、ロータリーについても現体制で実際できるのか疑問を感じた。うちのクラブの悪いところは、戦略と言っている割には戦略委員会が機能していない。戦略委員会が機能できる形ができれば石川年度で花が開くと考えた。

ロータリーに入会して7年間経ち、その間色々な役職を経験させてもらった。

よく分からないままやってきたが、最近ようやく分かり始めた。

各年度の会長の方針に合わせて一生懸命頑張っていきたい。

来年度は初めて米山奨学委員会の委員長に就任する。

米山奨学金制度は日本独自の素晴らしい制度だと思う。

戦争で日本が東南アジアに迷惑をかけたので、それに対する報いというのが本当の趣旨だと教わった。そのため、東南アジアの留学生が主体となっているが、現在の中国の成長を考えると果たして中国の留学生が多いことが批判されている。地区協議会では今後は徐々に修正していくという地区委員長の話があった。

米山奨学金制度の原点は、米山梅吉さんとその周辺の人を作ったもの。ロータリーが迫害を受けながらも、木曜会、水曜会と名称を変えて活動していき、そのような中で米山の制度が作られてきた

このような経緯を踏まえたうえで来年度は寄付をしてもらいたい。

ずっと前に静岡にある米山の施設の見学に行ったことを思い出した。

難しいことはよく分からないのでK会員の意見を聞きたい。

今回のテーマを聞いて「役務」という言葉が間違っていると思う。

対価を出してサービスを受けることを「役務」という。

ロータリーは対価をもらわずに奉仕するもの。

これまで33年間ロータリーをやってきたが、最近R Iは頭でっかちになったと感じる。

理論と実践がちぐはぐで、実際には何もやらない現状が続いている。

今後は実践にウエイトを置いてもらいたい。

今は、4大奉仕を分ける時代ではない。

今回の資料にも書いてあるが、すべての委員会に共通の責務として、地区研修・協議会に出席すること委員の人選と研修を行うこと等が書いてあるが、他のクラブとの合同プロジェクトを実施するとの記載が特徴的だと感じた。

現在、ロータリーは会員が減少していて、ロータリーの存続自体が危うい。一方、財団にお金だけはある状態になっている。今後は、地区補助金等の活用して、財団のお金を適正に運用できるプログラムをやっていきたい。

次年度はなにかひとつ決めてそれをみんなで行う。市民祭りで十分。

うちは団塊の世代が中心になっているが、みんなが参画できる土台はある。

市民祭りのようにみんなで参加して実施していけばいい。他にやるとすれば、今まで目が向いてないことをやるか。自分が担当の時には、3年プロジェクトを立てて、姉妹クラブを作る等を試みたが色々やりすぎたことが反省点である。補助金等を活用すればお金は半分で済む。

川島会員が「役務」という言葉がおかしいと言っていたが、「WORK」を訳したもの。自分としては「WAY」のほうが合っていると感じる。

とにかく継続性をもって活動していくことが大事だと思う。今までの活動を見ても、外部団体とのプロジェクトが長く続いている。

うちには行政とつながっている人もいる。そのような人の協力を得ながら活動を行っていけるよう、渡部年度に期待している。

来年度ソング委員長を拝命した。

後藤年度のときも担当したが、その時はただタクトを振るだけではつまらないと思い、自分なりに考えて、当日の歌を☆で評価することを試みた。

来年度も☆5つ出るように頑張っていきましょう。

※関さんが初代ソング委員長とのこと（34年前?）。その時はタクトの練習を公園でやっていたとの話も出た。

今年度は戦略委員会の委員長を務めている。

何もしていないとの意見もあるようだが、自分としては3年間くらいの任期が欲しかった。来年度は増強委員長を拝命しているが、石川年度には戦略委員長をやりたいと思う。これまでは、戦略と増強を分けて考えてきたが、戦略と増強は一緒だと思う。

渡部年度では、明確な方針の下、戦略委員会、執行部を中心に具体的に実行して欲しい。

今年度やった市民祭りは良かったと思う。その他、沖縄芸能大会の手伝いやベトナムへの自転車寄付も良かったと思う。ベトナムの件については、今は息子が中心にやっていて、既に2回ダナンへも行っており、4月21日から再び8日間行く予定である。現地では国賓級の歓待を受けているとの事であり、ベトナムとの友好が深まっていると感じる。このように目に見えないものを育むには時間がかかると思う。

今のロータリーを見ていると、今までやってきたことをつなぎ合わせてまとめているように感じる。これは色々な活動をした現れなのではないか。

今年度はシンプルになって、活動を親睦から見つめ直しているように思う。

今は新入会員の候補が3、4名いる（スナックのママさん、料理研究家の女性等）。新入会員を増やすためには、親睦を中心にやっていかないと楽しくないと思われる。

今後は、戦略と増強を一緒にやっていくようにすればいいと思う。

※ロータリーはお昼ご飯を一緒に食べてればいだけと言われた入った会員もいるのではないか。その影響で奉仕活動に反対する人もいると思う。（S会員）

後藤年度では幹事を務めた。そのとき、会長幹事会でガバナ一から怒られたことがある。

「中央は親睦中心じゃないか、増強とか考えてミーティングやっているのか！」

当時の会長幹事会では毎回レポートを書かされ、発表させられていた。

→それに対しては、もちろん増強も考えているが、一番親睦が大事だと思う。

※会長幹事会は毎年そんな感じではないとの意見も出た。

※ガバナー補佐はR I ではクラブでの事務局の役割を果たすもの。ロータリーによっては事務局に任せきりのところもあるが、本来ロータリーは事務局に左右されてはいけない。クラブあつてのR I であるべき（S会員）

ロータリーは今日のような議論をする場とっていなかった。正直な話、ロータリーは遊ぶ会だと思っていたので驚いた。今後は自分ももっとまじめに取り組まなければと感じた。夫はロータリーについては何も言っていなかったもので、自分は何も知らずに入会してしまった。これからしっかり学んでいきたいと思う。

FMは2回目の参加になる。

2590地区の集まりに参加して、自分のクラブの話をするときに「うちのクラブはこんな誇れることをしてるよ。」と自慢したい。市民祭りは素晴らしいと思う。

市民祭りにM会員がメガホン作って売り出したら急に売れ出した。それにびっくりした。

我がクラブを一生盛り上げていきたい。

※市民祭りは、広報、親睦、奉仕の3つを備えた活動で素晴らしい。（Wエレクト）

※Sさんが最初に市民祭りを始めた。やはり原点に帰っているのではないか。（M会員）

※残念ながら市民祭りでは川崎中央の名前が全然出てなかったと思う。今後の改善点。（I会員）

※出席することも奉仕であると川島会員が教えてくれた。（M会員）

入ったばかりの私が、市民祭りを通じて皆さんと仲良くなれたと感じる。このように親睦を深めつつ社会奉仕を実現できるので市民祭りは本当に良い試みだと思う。

自分はまだロータリーについて何も分かっていないが、先輩方も年を重ねるとともにロータリーが何かを学んできたと思うので、私もそうしていきたいと思う。

卓話予定

以上

4月30日(月)

休会

振替休日

今週の担当者

石川会員

会報委員 石川三枝子 石田 幸児 坂本 将平

阿野 順一 牧島 聡 小又 義幸

事務局 伊藤 清恵

川崎中央ロータリークラブWeekly

Vol. 33 No. 36

編集・作成 川崎中央RC事務局

発行日 平成30年4月23日

